

児童相談所関連研修「児童福祉司任用前講習会・指定講習会」（第2回）

【日時】	令和3年12月6日（月）～8日（水）、13日（月）、15日（水）、23日（木）、24日（金） 各日9：00～17：00
【会場】	特別区職員研修所（12月13日、15日） CIVI研修センター日本橋（12月6日～8日、23日、24日）
【受講者数】	43名
【講師】	<ul style="list-style-type: none"> ・明星大学 人文学部 福祉実践学科 常勤教授 川松 亮 氏 ・くれたけ法律事務所 弁護士 磯谷 文明 氏 ・東洋大学 ライフデザイン学部 生活支援学科 教授 鈴木 崇之 氏 ・江戸川区児童相談所 職員 ・鎌倉女子大学学術研究所 子ども発達臨床研究施設 研究員 加藤 吉和 氏 ・東京都児童相談センター 職員 ・日本体育大学 児童スポーツ教育学部 児童スポーツ教育学科 教授 岡本 美和子 氏 ・公益財団法人日本キリスト教婦人矯風会 女性の家HEL P ソーシャルワーカー 湯浅 範子 氏 ・神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 社会福祉学科 准教授 川村 隆彦 氏 ・うめだ・あけぼの学園 副園長／作業療法士 酒井 康年 氏 ・特別区職員研修所 教務課 職員 ・松戸市立総合医療センター 小児科 副部長 小橋 孝介 氏 ・社会福祉法人横浜博萌会 横浜いずみ学園 園長 井上 真 氏 ・花園大学 社会福祉学部 社会福祉学科 准教授 久保 樹里 氏 ・厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 職員 ・東京都市大学 人間科学部 児童学科 准教授 宮川 哲弥 氏 ・そだちと臨床研究会 代表 菅野 道英 氏

<p>【研修内容】</p>	<p><目的></p> <p>児童相談所における児童福祉司として業務を遂行していくにあたり必要な知識、技能等を習得し、特別区における児童家庭福祉行政を担う職員の専門性の向上を図るため、児童福祉法等関係法令に基づき実施する。</p> <p>研修内容到達目標及びカリキュラム等については厚生労働省が示す基準に基づく。</p> <p><内容></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 子どもの権利擁護 ② 子ども家庭福祉における倫理的配慮 ③ 子ども家庭相談援助制度及び実施体制 ④ 子どもの成長・発達と生育環境 ⑤ ソーシャルワークの基本 ⑥ 子ども家庭支援のためのケースマネジメント ⑦ 児童相談所における方針決定の過程 ⑧ 社会的養護における自立支援 ⑨ 関係機関（市区町村を含む）との連携・協働と在宅支援 ⑩ 行政権限の行使と司法手続 ⑪ 子ども虐待対応の基本 ⑫ 非行対応の基本 ⑬ 障害相談・支援の基本 ⑭ 児童福祉論 ⑮ 障害者福祉論 <p style="text-align: center;"><演習の様子></p> 
<p>【受講生の声】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・研修内容はどれも勉強になり、今後の業務に対する方向性や考え方に対し、質が高まるものでした。自分の中で困ったり、悩んだり、もやもやしていたことに対し、道筋が見えました。 ・今の自分に足りない部分が浮き彫りとなり、今後の自分の課題が明確になりました。 ・日々の業務に追われてしまい目の前にあることだけをやっています。今回の研修を参加したことにより、学ぶことの大切さを再認識しました。 ・様々な角度から情報を知る機会となり、他区の様子なども知れて有意義な時間となりました。 ・様々な分野の著名な先生方の実体験も踏まえたお話が聞けて良かったです。心に残るお言葉もたくさんいただくことができました。